

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ～ 令和3年 3月31日
3. 業務の範囲	(1)養正公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)養正公民館の使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P56.57(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H30度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:39.2%(平均値比102.9% =39.2%÷38.1%) 研修室(1):41.0%(平均値比98.8% =41.0%÷41.5%) 研修室(2):45.9%(平均値比103.4% =45.9%÷44.4%) 和室(1):31.7%(平均値比95.5% =31.7%÷33.2%) 和室(2):24.9%(平均値比102.5% =24.9%÷24.3%) 料理実習室:11.1%(平均値比97.4% =11.1%÷11.4%)	4点		
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比(101%)=利用率(32.3%)÷32.1%(上記(2)適用)	105%未満～95% 4点	年次報告書P56.57(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H30度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 大ホール:20,375人(平均値比118.6% =20,375人÷17,178人) 研修室(1):7,070人(平均値比83.3% =7,070人÷8,488人) 研修室(2):7,872人(平均値比88.5% =7,872人÷8,896人) 和室(1):5,269人(平均値比93.7% =5,269人÷5,624人) 和室(2):4,436人(平均値比93.2% =4,436人÷4,762人) 料理実習室:897人(平均値比94.6% =897人÷948人)	4点		
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内) (15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P59～73参照(文化事業一覧) ①公民館まつり ・養正公民館まつり 展示・バザー部門 1,000人 ステージ部門 600人 ②地域意識醸成事業(地域交流・連携事業) ・子育て支援事業「ひよこのひろば」8回 211人 ・ふれあい囲碁&将棋大会 3会場 94人 ・養正健康フェスティバル2018 105人 ・ころあったかクリスマス サンタさんからののおくりものスペシャル「フルート・ギター・クラリネットのミニコンサート」174人 ・養正校区もちつき&かるた取り大会 350人	仕様書以上 14点	・養正公民館まつり(展示・バザー部門)は、年に一度の発表の場として定期利用団体や地域住民の作品の展示やバザー、遊び体験などをボランティアの協力のもと実施し、子どもから大人までたくさんの方が交流を楽しんだ。また、ステージ部門では、10団体の参加に加え、公民館講座「声を出す健康法」の参加者による成果発表も実施した。 ・ひよこのひろばは、育児において孤立しがちなママ、パパの仲間づくりや楽しい子育てを支援する事業となった。また、地域ボランティアの協力により、子育てを公民館を拠点として、地域で支える形ができている。 ・ふれあい囲碁&将棋大会は、川南の3つの公民館との交流事業として開催し、他の公民館参加者との交流を図りながら、日ごろ対戦しない相手との対局を楽しむことができた。 ・健康フェスティバルは、第2次たじみ健康ハッピープランとして地域の健康づくりを目指し実施。目玉企画により多くの参加があり、自分の体を知って、健康づくりにつながる知識を習得し、実践できるイベントとなった。 ・ころあったかクリスマスでは、小学生ボランティアが、準備から当日の司会、進行にと大活躍してくれた。ボランティアの子どもからは責任感と達成感が、見ていた大人からは子どもの懸命に取り組む姿と頼もしさ感じていただくことができた。	14点		
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P59～73参照(文化事業一覧) ○子どもの大学 ・子ども大学 通年講座 チャレンジ隊 5回 65人 ・連携事業 多治見工業高校「夏のオープンキャンパス」ほか 4回 255人 ・夏休み子ども・親子講座 4回 75人 ・放課後の子どもの居場所作り 48回 194人 ○大人の大学 ・サロン「お茶の時間ですよ」(毎週月曜日) 42回 1,920人 ・養正元気サロン 21回 966人 ・滝呂元気サロン 20回 299人 ・市民のための健康講座 82人 ・10歳若返る！声を出す健康法 4講座 1,904人 ・ピアノの日 2回 30人 ・大人の知的好奇心 探索シリーズ 6講座 485人 ・スポーツ講座 3講座 275人 ○養正公民館コンサート 350人 ○ギャラリーようせい 23展 5,330人 ○たじみオープンキャンパス 8講座 308人 ・サークル活動支援事業「アロハ！フラダンス体験講座 4回 12人 ほか	期待以上 14点	・子ども大学は、一年間を通して異年齢グループを主に体験学習講座を地域ボランティアの協力を得て実施した。 ・サロン「お茶の時間ですよ」は、地域ボランティアの支えにより、充実したイベントや交流事業で地域に開かれたサロンとして継続している。 ・夏のオープンキャンパスは、モノづくりを通じた高校生と小学生の交流事業として人気が高く、お互いの成長に貢献できた。 ・元気サロンは、たじみハッピープラン健康づくり推進事業として滝呂と養正の2地区で継続開催し、大勢の地域住民の参加があった。 ・6年間継続してきた出張講座の「滝呂元気サロン」は、健康意識と仲間意識の醸成により、31年度から自主サークルへ移行することができた。 ・サークル活動支援事業は、気軽に体験できる機会を設け、参加加入の支援を行うことができた。	14点		
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P75(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点			
		②保守・点検			年次報告書P75(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年6回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
		④小規模修繕			年次報告書P75.76(有償修理の内訳) 有償修理 全12件 総額 628,937円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2						・毎日3回(朝、夕方、閉館時)の巡視点検を行い把握している。 ・建物の屋内外、第2駐車場を一周し目視による点検を実施。危険箇所を見逃さないために毎日の出勤時と退館時に実施。点検状況はチェック表にて共有し安全に努め、公共施設点検マニュアルチェックシートを活用している。 ・公民館維持管理業務により建築設備、環境衛生、防犯に関する把握。法定点検では、報告書を確認するとともに委託業者のアドバイスも受けている。 ・警報発令時の悪天候や降雪時に、飛散物や建物・植栽、建物と周辺の異常や危険の有無を把握し、必要な予防策を実施。 ・責任エリアを担当分けし点検を行い、報告を受けるようにしている。 ・新聞やニュースなどの類似事項に係る危険性の有無の把握にも心がけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・多治見市ファイリングシステムを活用し、適正文書管理を心がけている。 ・最新情報の文書を保管共有し、円滑な窓口業務や情報提供に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
		②環境への配慮			・5Sの徹底による安全・安心・快適な施設づくりに努めている。 毎日3回の巡視点検による館内外・第二駐車場の点検から、いつもと変わった箇所や破損はないか、不審物や不要ごみが放置されていないか、常設備品の不具合はないかなどを点検し、利用者が安全に、快適に過ごせるよう心がけています。トイレなどの水回りや除草・剪定、屋外の汚水樹や側溝の溝さらいも定期的に行い、衛生管理には特に配慮しています。 ・節電と暑さ対策 照明のLED化や各部屋への室温湿度計設置、利用のない時間の共有スペースの消灯、扇風機・送風機の貸出で節電に努めている。和室1、2の南窓側にゴーヤと朝顔を育成し、ポリウムのある緑のカーテンで暑さを和らげている。熱中症対策として、6月～10月に麦茶のサービスを行っている。また30年度は、猛暑による室内における熱中症予防のために、地域の高齢者が公民館へ避難されるケースもあり、共有スペースの適正な温度調整を実施。 ・植栽と花壇の手入れ 北側の日の当たらない正面玄関まわりの花壇に、一年を彩る植物が育つようにすることが課題の一つとなっています。30年度は土壌改良を行い、葉物や花が咲くように心がけた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③バリアフリー			・北側正面玄関と南側に2か所の出入り口があり、3方向から人の流れがあることから主に高齢者の方の転倒や事故を防ぐため、見通しが良くなるよう十分な動線の確保を心がけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④備品管理			・使用前点検を行い、安全に使えるよう心がけている。 ・部屋ごとの備品の点検、並びに利用者の預かり備品の把握を行い、利用者が必ず使用する机と椅子の点検により、ネジの緩みや破損などの不具合や汚れなどを改善。 ・会議用机については、取り扱い方法を写真付で掲示し大切に使用いただくよう周知している。料理室の備品を分かりやすくするため整理整頓を行い、利用者向けの写真表示と一覧表を作成し活用している。 ・大型楽器や持ち運びが困難な備品を預かっているが、年度末に書面にて詳細を提出いただき危険物が含まれていないことを確認し、公民館の指定した場所で預かっている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤個人情報保護			・多治見市文化振興事業団「情報セキュリティに関する指針」「個人情報保護方針」に基づいて実施しています。 ・個人情報の外部流出を防止するために、提供時には必ず事前にご本人の承諾を得るようにしています。裏紙は確認したものを使用し、紙ベースでの個人情報とUSBは鍵付きのキャビネットに保管しています。 ・個人情報は業務に必要な情報のみいただくようにしています。取材に対する顔写真掲載については事前に内容を周知し、承諾を得ています。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし		事故なし・対応に不備なし 0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入21,488,375円÷支出21,552,790円＝100%	105%未満～100% 4点	適正に事業が行われている。	4点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・要望1:3サークルからの会員増への支援をしてほしい。 対応 : 公民館だよりへのサークル紹介、館内へのチラシを掲示し、増員への支援。 ・要望2:卓球台の移動が困難なため、ホール倉庫からホール内へ常設場所を変更してほしい。 対応 : ホール内の壁に沿って常設することに変更した。 ・要望3:2階給湯室の水道の蛇口の長さが短いため、洗いにくいので改善してほしい。 対応 : 長いものに付け替えた。 ・要望4:ホールで活動するサークルの講師から、ピンマイクの音量調節に不具合があるので改善してほしい。 対応 : 新しいピンマイクに買替えた。 ・要望5:手作りみそを指導している地域講師から、親子または子どもを対象に、体に優しい手作りみそづくりを教えたい。 対応 : 夏休みの研究にも活用できることから、夏休み前の週末に親子講座を開催し、多くの親子が参加。 ・要望6:養正健康フェスティバルで行った上杉恵美先生の、椅子に座って楽々脳トレ体操をもっと受けてみたい。 対応 : 「運動チャレンジ講座」として4回の追加開催し、多くの地域住民が参加。 ・要望7:多治見工業高校との共催事業「夏のオープンキャンパス」の木製プランターカーバーづくりを、大人を対象に開催してほしい。 対応 : 多治見工業高校と協議し、今後の検討事項とした。 ・要望8:新規事業「ピアノの日」(ホールで音楽活動を自由に利用)を再度開催してほしい。 対応 : 2月に、2回目を開催し多くの方が参加。今まで公民館を利用されなかった方への開拓に繋がった。 ・要望9:通年事業の高齢者サロン「お茶の時間ですよ」の活動内容への要望。①近場で良いので、バスで出かける企画をしてほしい。②多治見中学校の生徒との交流を継続してほしい。③サロンの皆とランチ交流ができる機会をつくってほしい。 対応:①笠原中央公民館で開催された「岐阜大学落語」を聞きに出かけた。②昨年に続いて「けやき学級」の皆さんとのと交流事業を開催。②10月養正幼稚園との共催の「むかし遊び交流会」(園児と共に給食)を実施、12月クリスマスSPとしてNPO法人ママズカフェによる減塩弁当で交流。1月恒例行事「七草粥」で交流。。 ・要望10:学童保育所「さくらクラブ」から、夏休み期間にできる講座等を開催してほしい。 対応 : 熱中症予防対策も含め、ホール内で楽しく運動ができる卓球教室を開催。 ・要望11:多治見工業高校のデザイン科から、授業課題の成果発表を公民館のギャラリーで展示を行い、地域の方に見ていただきたい。 対応 : 8月の後半の2週間を利用して、トリックアート展として開催。 ・要望12:地域の高齢者から高温注意情報発令中、熱中症予防等のため公民館で滞在させてほしい。 対応 : 高温注意情報発令の日は、ロビーやサロンに冷房を入れ適温にし、麦茶のサービスを実施。 ・要望13:クリスマスミニイベントは今後も子どもボランティアが継続して参画できるように実施してほしい。 対応 : 小学生が企画から参画できるよう募集し、ミニイベントの準備、設営、当日の司会進行などを子ども達が主体となって運営。 ・要望14:高齢者の方から、選書の際に以前に自分が読んだ本なのかかわかるとよい。 対応 : 希望者に限り、貸出カードナンバーを活用し、返却期限表に記入するサービスを実施。 ・要望15:北側の花壇の樹木が光を遮り、サロンと図書室が暗い。 対応 : 早速、ヒバ杉を窓の下枠の高さにまで剪定した。 ・要望16:公民館前市道の水道管工事に伴う車両通行規制について詳細が知りたい。 対応 : 工事状況やう回路の案内等を養正公民館に表示し、利用者や地域の方へ周知。 ・要望17:子どもから、公民館で遊ぶときに使える本が欲しい。 対応 : 子どもたちに人気の折り紙の本を4冊購入。 ・要望18:高齢者の多い団体から、和室全室を使って活動ができるよう和室の2も洋式化をしてほしい。 対応 : 高齢の方にも使いやすくなるよう、和室2の洋式化に改修。また、会議室としての利用向上のため、ホワイトボード&スクリーンを設置。	期待以上 9点	要望に対して、迅速かつ適正に対応している。 ・「ピアノの日」の開催要望に対し、2月に、2回目を開催し、今まで公民館を利用されなかった方への開拓にも繋がり、多くの方が参加が得られた。 ・地域の高齢者から高温注意情報発令中、熱中症予防等のため公民館で滞在要望に対し、高温注意情報発令の日は、ロビーやサロンに冷房を入れ適温にし、麦茶のサービスを実施。 ・クリスマスミニイベントは今後も子どもボランティアが継続して参画できるよう実施への要望に対し、小学生が企画から参画できるよう募集し、ミニイベントの準備、設営、当日の司会進行などを子ども達が主体となって運営。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・20年ほど前の寄付した本が見あたらなくなったがどのようにになっているか。→毎年新しい本を買い足し、定期的に整理している。整理後は、公民館まつりなど地域の皆さんへリサイクル本として譲渡。近年は、寄附申出を受領の際、寄附本の取り扱いを説明し、寄附を受領。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対して、迅速かつ適正に対処している。	4点

		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢 上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	◆よりよい事業実施のための提案 1. 健康で元気に暮らせる(市民の健康づくりへの取り組み) ・「養正元気サロン」の継続実施。 ・「健康フェスティバル」の継続実施(保健センター地区担当との協働)。 ・「お茶の時間ですよ」を毎週月曜日開催。 ・県病院などの専門家による健康講座の実施。 2. 親育ち4・3・6・3たじみプラン事業の継続で、子育て世代を応援。 ・「ひよこのひろば」未就園児との保護者への子育て支援。 ・先輩ママボランティアの活躍の場の提供(読み聞かせ・子育て相談など)。 ・「養正子ども大学」の実施。 ・多治見高校共催事業「めざせ吹奏楽の星」、「星空観望会」、「セラピードッグとのふれあい」等の実施。 3. 地域市民の生きがいをつくることで活性化を図る。(地域貢献の機会) ・地域ボランティアの育成支援事業の継続、地域リーダーの発掘・育成の機会 ・子どもたちが企画から参画できる事業の推進。(小学生子どもボランティア・多中「輝き隊」、高校生ボランティア) ・サークル化を見据えた事業の推進を図り、新たな利用者の開拓。(軽スポーツや健康づくりを対象としたサークル等) ・他施設との連携事業で、新たな交流機会の創出。(脇之島公民館と市之倉公民館、養正公民館、笠原中央公民館の4館共催「ふれあい囲碁・将棋交流会」の実施) 4. 連携事業「防災を考える日」の継続(各区の現地で実施) ・地域の防災・減災力向上をテーマに顔の見える関係づくり、子どもから大人まで安心して暮らせるまちづくりを目指す。 ・災害伝言ダイヤル171開設とギャラリーにて事業報告を実施。 5. 事業後のアンケート調査の実施と、結果反映、より満足度の高い事業計画の策定。 6. 地域関係団体との情報共有と連携により、地域の実情に沿った事業計画の策定。 ◆より良い施設運営のための提案 ・安心・安全、快適に利用できる施設運営。 ・公共施設点検マニュアルの目的に沿った施設管理。 ・ホール照明や非常灯、料理室などのLED化による、省エネ・環境負荷の軽減。 ・イベントや講座を活用し利用者参加型の避難訓練・AED講習の実施による、防災意識の向上を目指す。 ・大人から子どもまで魅力ある図書コーナーを作り、利用者への周知による利用向上を目指す。 ・SNSを活用した情報発信と運営の検討。(ボランティア活動) ・壁、絨毯、床、襖、設備など部屋ごとに必要な改修箇所の把握。 ・これからの公民館に求められる役割と、利用者や地域の方のお声を反映させた施設づくり。 ・職員全員が知恵を出し合い、利用者増と利用者満足に向けた施設運営。	期待以上 14点	・より良い施設運営・事業実施のための提案がされている。 ・先輩ママボランティアの活躍の場の提供(読み聞かせ・子育て相談など)。 ・地域ボランティアの育成支援事業の継続、地域リーダーの発掘・育成の機会 ・子どもたちが企画から参画できる事業の推進。(小学生子どもボランティア・多中「輝き隊」、高校生ボランティア) ・サークル化を見据えた事業の推進を図り、新たな利用者の開拓。(軽スポーツや健康づくりを対象としたサークル等) ・地域の防災・減災力向上をテーマに顔の見える関係づくり、子どもから大人まで安心して暮らせるまちづくりを目指す。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
		合計	100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計87点	極めて良好